

令和7年度 第5学年（国語）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4	ひみつの言葉を引き出そう かんがえるのっておもしろい 名前を使って、自己しょうかい 銀色の裏地 図書館を使いこなそう 漢字の成り立ち 春の空	【知識及び技能】 ○ 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
5	きいて、きいて、きいてみよう 言葉の意味が分かること	【思考力・判断力・表現力等】 ○ 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
6	日常を十七音で 漢字の広場① 敬語 古典の世界（一） 目的に応じて引用するとき みんなが使いやすいデザイン	【学びに向かう力・人間性等】 ○ 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
7	同じ読み方の漢字 夏の夜 作家で広げるわたしたちの読書 モモ	
9	かぼちゃのつるが／われは草なり どちらを選びますか 新聞を読もう 文章に説得力をもたせるには たずねびと 漢字の広場②	
10	漢字の広場③ 方言と共通語 秋の夕 よりよい学校生活のために	
11	浦島太郎 「御伽草子」より 和語・漢語・外来語 固有種が教えてくれること カンジエ博士の暗号解読 古典の世界（二）	
12	漢字の広場④ やなせたかしーアンパンマンの勇気 あなたは、どう考える 冬の朝	
1	好きな詩のよさを伝えよう 言葉でスケッチ 熟語の読み方 漢字の広場⑤ 想像力のスイッチを入れよう 複合語	
2	言葉を使い分けよう もう一つの物語 「子ども未来科」で何をする	
3	漢字の広場⑥ 大造じいさんとガン 五年生をふり返って	
<評価について> ○ 課題への取り組みを基に、学習の様子を評価します。 ○ 言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識・技能を習得しているか。 ○ 日常生活における人との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養っているか。 ○ 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、思いや考えを伝え合おうとしているか。 以上のことを、単元ごとのテストやノート、提出物、授業での発言内容、作文、発表、話し合い活動の様子などを基に評価します。		
<学習方法など> ○ 漢字の定着を図るため、漢字ドリルや漢字学習ノートを使います。 ○ 進んで読書ができるよう、学習情報センターを活用します。週1回、朝読書の時間を設けます。		

令和7年度 第5学年（社会）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	1 日本の国土とわたしたちの暮らし (1) 世界の中の日本の国土 (2) 国土の気候と地形 (3) 自然条件と人々の暮らし 2 未来を支える食料生産 (1) 米づくりのさかんな地域 (2) 水産業のさかんな地域 (3) これからの食料生産 3 未来をつくり出す工業生産 (1) 自動車の生産にはげむ人々 (2) 日本の工業生産と貿易・運輸 (3) 日本の工業生産の今と未来 4 未来とつながる情報 (1) 情報を伝える人々とわたしたち (2) 暮らしと産業を変える情報通信技術 5 国土の自然とともに生きる (1) 自然災害とともに生きる (2) 森林とともに生きる (3) 環境とともに守る	【知識及び技能】 ○ 我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ○ 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ○ 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の国土に対する愛情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。
<評価について> ○ 課題への取組を基に、学習の様子を評価します。あゆみには、発言や話し合い活動で考えたことや選択・判断したこと、単元ごとのテストやワークシート、ノートなどの記述から評価します。 ○ 我が国の国土の特色や、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付いているかを評価します。 ○ 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いているかを評価します。 ○ 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を評価します。		
<学習方法など> ○ 各産業と自分たちの生活との関係を身近なものとして捉えさせるために、ニュースや新聞などから様々な話題に興味をもたせます。 ○ ICTや図書資料を活用して自分たちの国だけでなく外国との関わりに着目させます。		

令和7年度 第5学年（算数）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4	★学びのたびら	【知識及び技能】
1. 整数と小数		○ 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意
5	2. 直方体や立方体の体積	味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、
◆他教科との関連：英語		小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求
3. 比例		めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるように
☆おぼえているかな？		する。
6	4. 小数のかけ算	【思考力・判断力・表現力等】
5. 小数のわり算		○ 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の
●小数の倍		性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係
★どんな計算になるのかな？		などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる
☆おぼえているかな？		二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つ
7	6. 合同な図形	の数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、
9	7. 図形の角	データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて
8. 偶数と奇数、		問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを
倍数と約数		養う。
10	9. 分数と小数、整数の関係	【学びに向かう力・人間性等】
★考える力をのばそう		○ 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいもの
★算数で読みとこう		を求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学
☆おぼえているかな？		習に活用しようとする態度を養う。
10. 分数のたし算とひき算		
11	11. 平均	
12. 単位量あたりの大きさ		
12	13. 四角形と三角形の面積	
☆おぼえているかな？		
1	14. 割合	
☆おぼえているかな？		
2	15. 帯グラフと円グラフ	
◆他教科との関連：英語		
16. 正多角形と円周の長さ		
17. 変わり方調べ		
3	18. 角柱と円柱	
★考える力をのばそう		
★算数で読みとこう		
★5年のふくしゅう		
〈評価について〉		
○ 基本的な数量や図形の概念及び意味、性質や数量関係、表やグラフなどの意味を確実に理解しているか、適切に数理的な処理や表現ができる技能を確実に習得しているか。		
○ 「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」で身に付ける力を用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりしているか。		
○ 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えているか、学習したことを生活や学習に活用しているか。		
以上のことを単元ごとのテストや学習の様子、発表、ノートのとり方やコンパス、定規の使い方を基に評価します。		
〈学習方法など〉		
○ 倍数や約数、単位量あたりの大きさなど、理解の定着に時間のかかる分野は継続的に復習します。		
○ 比例や正多角形など日常の場面でも、算数で学んだことを基に活用します。		
○ 個に応じた指導を行うため、学習内容ごとにレディネステストの結果をもとに習熟度別少人数指導を実施します。		
○ 算数の学習内容の定着を図るために、既習内容の復習に継続的に取り組みます。		

令和7年度 第5学年（理科）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	1. 天気と情報①天気の変化 2. 生命のつながり①植物の発芽と成長 3. 生命のつながり②メダカのたんじょう 4. 天気と情報②台風と防災 5. 生命のつながり③植物の実や種子のでき方 6. 流れる水のはたらきと土地の変化 7. もののとけ方 8. ふりこの性質 9. 電磁石の性質 10. 生命のつながり④人のたんじょう ◎6年の学習の準備	【知識及び技能】 ○ 物質・エネルギー 物の溶け方, 振り子の運動, 電流がつくる磁力についての理解を図り, 観察, 実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ○ 生命・地球 生命の連続性, 流れる水の働き, 気象現象の規則性についての理解を図り, 観察, 実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○ 物質・エネルギー 物の溶け方, 振り子の運動, 電流がつくる磁力について追究する中で, 主に予想や仮説を基に, 解決の方法を発想する力を養う。 ○ 生命・地球 生命の連続性, 流れる水の働き, 気象現象の規則性について追究する中で, 主に予想や仮説を基に, 解決の方法を発想する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 ○ 物質・エネルギー 物の溶け方, 振り子の運動, 電流がつくる磁力について追究する中で, 主体的に問題解決しようとする態度を養う。 ○ 生命・地球 生命の連続性, 流れる水の働き, 気象現象の規則性について追究する中で, 生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う
〈評価について〉 ○ 単元ごとの評価テストと合わせて, 問題解決の流れを記したノートやワークシート, 学習のまとめなどから評価します。 ○ 条件を制御しながら調べる活動を通して, 予想や仮説を基に, 解決方法を発想し, 表現したことを評価します。観察や実験に対する態度や発言などから主体的に問題解決しようとする態度, 生命を愛護する態度を評価します。また, 安全に配慮して取り組む姿を評価します。		
〈学習方法など〉 ○ 物の溶け方, 流れる水の働きと土地の変化などの問題に対し, 予想や仮説を基に解決方法を発想させます。その際, 制御すべき要因と制御しない要因を区別して実験・観察計画を立てさせます。 ○ テレビや新聞などで流れる自然や環境についての情報に関心をもたせ, 自然環境を大切にし, 保全に寄与しようとする態度を育成します。そのために, 環境などに関する催し物や科学館などについても紹介します。 ○ ICT機器を活用し, 視覚的に学んでいきます。		

令和7年度 第5学年（音楽）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	○歌声をひびかせて心をつなげよう すてきな一歩 こいのぼり ○音の重なりを感じ取ろう アイネクライネナハトムジーク 愛のあいさつ から 小さな約束 ○いろいろな音のひびきを味わおう 祝典序曲 アフリカンシンフォニー リボンのおどり（ラ バンバ） 打楽器でリズムアンサンブル ○日本の音楽に親しもう ソーラン節／かりぼし切り歌 小さな淡黄色の馬 日本の民謡めぐり ○和音のひびきの移り変わりをを感じ取ろう 静かにねむれ こげよ マイケル （Micael row the boat ashore） 「静かにねむれ」の和音で旋律づくり ○曲想の変化を感じ取ろう 夢の世界を キリマンジャロ ○詩と音楽との関わりを味わおう 山田耕筈の歌曲 冬げしき スキーの歌 ○日本の音楽に親しもう 春の海 子もり歌 ○思いを表現に生かそう 威風堂々 卒業式の曲	〔知識及び技能〕 ○曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 ○〔思考力、判断力、表現力等〕 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲の演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 ○〔音楽表現の技能〕 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
〈評価について〉 ○題材の表現や技能だけでなく、主体的に音楽活動に取り組んでいるかを評価します。 ○音楽表現を考え、どのように歌ったり、演奏したりするか思いや意図をもって工夫している様子を評価します。 ○友達との音楽活動を楽しみながら主体的に取り組んだり、音楽に対する様々な感じ方や考え方を認めたりする様子を評価します。		
〈学習方法など〉 ○家庭学習の内容は、その後の授業において振り返りを行い、習得が不十分な部分については一斉授業で補います。 ○自分の表したい音楽表現ができるように、段階的に学習します。 ○様々な音楽に親しみ、曲や演奏のよさを得られる教材を用意します。 友達と音楽活動をする楽しさを大切にしながら、自分の感じたことや表現を主体的に伝え合う場を多く設定します。		

令和7年度 第5学年（図工）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	オリエンテーション 感じたことを伝え合う はじめまし手 心のもよう 形に命をふきこんで 糸のこススイ まだ見ぬ世界 水から発見 ここきれい！ のぞいてみると ふれて伝えるストーリー 美しく立つはり金 紙から生まれるすてきな明かり 消してかく 彫り進めて刷り重ねて	【知識及び技能】 ○ 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ○ 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力】 ○ 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
〈評価について〉 ○ 出来上がった作品の他に、一人一人の活動の様子(集中しているか、楽しんでいるか)や作品の制作過程(学習したことを生かして作っているか、安全に気を付けて作っているか、自分なりの工夫がされているか)を授業観察の中で見ていきます。 ○ 作りたい作品のアイデアや作ってみて感じたこと、自分の作品についての説明、友達作品を見て感じたこと等が書かれたカードから、どのように感じたり考えたりしたのかを見ます。		
〈学習方法など〉 ○ 教科書に掲載されている参考作品を鑑賞し、形や色の良さを感じとり、自分の作品づくりに生かしたり、教師が提示した作品から作品作りのヒントを得たりします。 ○ これまでの作品づくりから得た学びを生かしたり、使う材料でできることを、色々と試してみる。		

令和7年度 第5学年（家庭）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	◆ガイダンス① 1.私の生活、大発見!④ (1)どのような生活をしているのかな (2)自分にできそうな家庭の仕事を見つけよう (3)できることを増やしていこう	【知識及び技能】 ○ 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
5	2.ゆでる調理でおいしさ発見⑥ (1)調理の目的や手順を考えて、課題を設定しよう (2)ゆでる調理をしよう (3)ゆでる調理の計画を立てて実践しよう	【思考力・判断力・表現力等】 ○ 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
6		
7	3.ひと針に心をこめて⑨ (1)針と糸を使ってできることを見つけ、課題を設定しよう。 (2)手ぬいにトライ! (3)手ぬいのよさを生活に生かそう	【学びに向かう力・人間性等】 ○ 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。
9		
10	4.持続可能な社会へ 物やお金の使い方⑥ (1)よりよく選ぶために考えよう (2)買い物について考えよう (3)持続可能な社会をつくろう	
11	5.食べて元気!ご飯とみそ汁⑩ (1)毎日の生活を見つめよう (2)ご飯とみそ汁を調理して、食事について考えよう (3)食生活を工夫しよう	
12		
1	6.物を生かして住みやすく⑩ (1)身の回りや生活の場を見つめよう (2)身の回りをきれいにしよう (3)物を生かして快適に生活しよう	
2	7.気持ちがつながる家族の時間② (1)家族とふれ合う時間を見つけよう (2)わが家流団らんタイムを計画しよう (3)団らんを生活の中に生かそう	
3	生活を変えるチャンス!③	
	8.ミシンにトライ!手作り楽しい生活⑪ (1)ミシンぬいのよさを見つけよう (2)ミシンにトライ! (3)世界に一つだけの作品を楽しく使おう	
<評価について> ○ 課題への取組を基に、学習の様子を評価します。 ○ 家族や家庭、衣食住、消費や環境など日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能については、単元ごとのワークシートやテスト、実習や作品で評価します。 ○ 日常生活の中から課題や解決方法を考え、実践し、生活をよりよくしていくとする思考・判断力・表現力等は、授業中の発言内容やワークシート、テストで評価します。 ○ 家庭生活などの大切さに気付き、家族や地域の一員として生活をよりよくしようとする学びに向かう力や人間性等は、授業中の発言内容や制作、実習時の態度、普段の学習の様子で評価します。		
<学習方法など> ○ ワークシート等を使って家庭学習を行い、授業で知識や技能を定着させます。 ○ 学校生活だけでなく、家庭生活においても学習したことを生かし、よりよい生活にするための工夫した行動ができるよう、学習内容を広げていきます。 ○ 学習したことを家庭で生かしたり、調理や掃除などを家庭学習で取り組ませたりして、進んで家庭の仕事をする子供の育成をめざしていきます。		

令和7年度 第5学年（ 体育 ）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	体ほぐしの運動 短距離走・リレー 表現 鉄棒運動 ボール運動（ネット型ゲーム） 保健 けがの防止 走り幅跳び クロール、平泳ぎ 体の動きを高める運動 保健 心の健康 ボール運動（ベースボール型） マット運動 ハードル走 跳び箱運動 ボール運動（ゴール型ゲーム） フォークダンス 体の動きを高める運動 走り幅跳び ボール運動（ゴール型ゲーム） ボール運動（ゴール型ゲーム）	【知識及び技能】 ○ 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。 ○ 【思考力・判断力・表現力等】 自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 ○ 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。
〈評価について〉 ○ 運動技能や知識についての評価のほか、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性を評価します。 ○ 学習カードを用いて、自分の学習を振り返ったり、課題を見付けたりするような自己評価、友達同士の相互評価を行います。 ○ 約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に気を配ったりする様子も観察し、評価します。		
〈学習方法など〉 ○ 授業時間は運動量をしっかり確保します。動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝える活動を取り入れ、学び合いの時間を大切にします。		

令和7年度 第5学年（外国語活動）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4	◇Hello, everyone. 名前や好きなことを言って自己紹介をすることができる。	【知識及び技能】 ○ 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
5	Unit2 When is your birthday? 誕生日や誕生日にほしいものをたずね合うことができる。	
6	Unit3 What subjects do you like? 会話から、好きな曜日や教科を聞き取ることができる。 わたしの時間割や、自分の好きな教科を発表することができる。	
7	You can do it! 世界の友達のインタビューから、どんな話をしているか聞き取ることができる。	【思考力、判断力、表現力等】 ○ コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
9	Unit4 He can run fast. She can do kendama. クイズから、できることやできないことを聞き取ることができる。 身近な人のできることやできないことを紹介することができる。	【学びに向かう力、人間性等】 ○ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
#	Unit5 My hero is my brother. 自分の興味・関心を伝えるために、あこがれの人を紹介することができる。	
#	Unit6 Where is the library? 道案内から、場所や道順を聞き取ることができる。 理想の町を道案内するやり取りをすることができる。	
#	You can do it! 2 お互いの違いを認め合う詩を作って発表することができる。	
1	Unit7 What would you like? 地域の名産品を広めるために、オリジナル料理を考えて注文し合うことができる。	
2	Unit8 This is my town 自分の町のみによくを伝えるために、パンフレットを作って紹介することができる。	
3	You can do it! 3 地域の魅力を伝えるためにチャンツを作って発表することができる。	
〈評価について〉 ○ 外国語学習指導要領における「(1) 英語の特徴やきまりに関する事項」を理解している状況、それらを実際のコミュニケーションにおいて活用する技術を身に付けている状況を評価します。 ○ 既習語句や表現を使って、話される(書かれた)内容を理解したり、自分の考えや気持ちを表現したりしている状況を評価します。 ○ 児童が英語を使って自分の考えや気持ちを伝え合うことの楽しさや言葉の大切さを実感しながら、粘り強く学習に取り組み、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付けている状況を評価します。		
〈学習方法など〉 ○ 外国語では、積極的に発話することや読むこと、書くことで、実践的なコミュニケーション能力が養われます。学習した英単語や簡単な英語表現を生活の中で活用する機会を多く設けます。		

令和7年度 第5学年（ 特別の教科 道徳 ）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
適宜	道徳の時間とは	（「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」） 第1章総則の第1の2の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
4	友情,信頼 正直,誠実 勤労,公共の精神	
5	節度,節制 善悪の判断, 自律, 自由と責任 希望と勇気, 努力と強い意志	
6	公正, 公平, 社会正義 相互理解, 寛容 友情,信頼 規則の尊重	【第5学年及び第6学年重点目標】協働・創造 ○相手の考え方や立場を理解して支え合い集団生活の充実に努めること ○法やきまりの意義を理解し、責任ある行動をとること ○伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重すること
7	生命の尊さ 自然愛護 善悪の判断, 自律, 自由と責任	
9	生命の尊さ よりよい学校生活, 集団生活の充実 節度, 節制 友情, 信頼 自然愛護	
10	礼儀 公正, 公平, 社会正義 家族愛, 家庭生活の充実 国際理解, 国際親善 感謝 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	【道徳的価値の理解を基に自己を見つめる】 【道徳的価値の理解を基に多面的・多角的に考える】 【道徳的価値の理解を基に自己の生き方について考える】 という3つの観点を想定し、教材に応じてそのうちの2つの観点を取り上げている。
11	希望と勇気, 努力と強い意志 規則の尊重 自然愛護 相互理解, 寛容 節度, 節制 よりよく生きる喜び 友情, 信頼	学習指導要領に示された内容項目（第5・6学年）は、それぞれの学年において網羅されています。
12	親切, 思いやり 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	
1	感謝 親切, 思いやり 個性の伸長	
2	真理の探究 国際理解, 国際親善 生命の尊さ 勤労, 公共の精神	
3	感動, 畏敬の念 よりよい学校生活, 集団生活の充実	
〈評価について〉 ○ 道徳科の目標「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」が実現できていたかを評価します。そのために、授業中の発言や話し合いの様子、ノートやワークシート等への記述をもとに肯定的評価をします。		
〈学習方法など〉 ○ 教科書とノートやワークシート等を使って学習します。 ～学習の流れ～ ①教材文の状況を把握する。 ②登場人物の思いを共通理解する。 ③授業の中心で考えさせたいこと（場面）について、より深く話し合えるよう話し合い活動を行う。 ④これまでの自分を振り返り、自己を見つめる。		

令和7年度 第5学年（総合）年間学習計画

月	学 習 内 容	年 間 学 習 目 標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	○考えよう、わたしたちの未来 ～SDGsを通して～ (通年)	【知識及び技能】 ○ 自分の生活や身近な地域にかかわる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ○ 自分の生活や身近な地域の中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。 【学びに向かう力・人間性等】 ○ 自分の生活や身近な地域についての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとする態度を養う。
〈評価の方法について〉 ○ テストは行わずに、発表やプレゼンテーションなどの表現、話し合い・学習や活動の様子、ワークシート・ノート・絵などの制作物のまとめ方、児童の自己評価や相互評価などを評価します。 ○ あゆみには、活動の様子や児童が努力していたところを文章で記述します。		
〈学習方法など〉 ○ 以下の探究的な学習の一連の過程を繰り返していきながら、自己の課題を解決していきます。 ①課題の設定…体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもちます。 ②情報の収集…各教科等で身に付けた資質・能力を生かしながら、必要な情報を取り出したり、収集したりします。（自分で見る・人から聞く・図書やインターネットで調べるなど） ③整理・分析…収集した情報を、整理したり分析したりして思考します。 ④まとめ・表現…気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、表現します。		